

アクション・プランを実現するための提案

当市では、若者の就職を支援するため、須坂市就業支援センター(愛称：ゆめわーく須坂)を、市独自としては長野県内に先駆けて、平成 17 年 5 月に須坂駅前ビルに設置しました。

その後、就職先の紹介をハローワークまで行かずに提供できるように、無料職業紹介事業の届出をおこない、平成 18 年に開始しました。

開設して 6 年目になり、主たる業務はキャリアカウンセラーによる心を込めた丁寧なキャリアカウンセリング(1 人約 90 分の就業相談)と無料職業紹介を行いご好評をいただいております。

しかし、須坂市就業支援センターで提供できる求人情報には限りがあり、職業紹介の利便性を図るためには、ハローワークの持つ求人情報をタイムリーに知らせていくワンストップサービスが相談者にとって不可欠であることから、ハローワークの職業紹介業務システムを直接、市で利活用できるようにすることを要望するものです。

「求職者総合支援センター」については、長野県がパーソナル・サポート・モデル事業として国から指定を受け、平成 23 年 4 月から「ながのパーソナル・サポート・センター」が本格稼働します。3 月に事業連絡会が開催されますので、須坂市としても連携を図ってまいります。平成 23 年度でモデル事業が終了することであり、委託先である長野県労働者福祉協議会を、引き続き支援していくことが必要であると考えております。

また、「福祉から就労」支援事業については、1 月 20 日開催の全国厚生労働省関係部局長会議の中でも提案されていますが、当市では、生活保護世帯の就労による自立に向けては担当ケースワーカーがハローワークへ同行訪問するなどして支援を行っております。新規事業として、国の動向を期待しながら注視してまいります。

平成 23 年 3 月 30 日

長野県須坂市